

「いつか行きたい」を、
大学で実現する。
全員留学

GG
2026
KOBE GAKUIN
UNIVERSITY



一歩踏み出すたびに、未来が広がる。



神戸学院大学
KOBE GAKUIN UNIVERSITY

グローバル・コミュニケーション学部

グローバル・コミュニケーション学科

■ 英語コース ■ 中国語コース ■ 日本語コース (外国人留学生対象)

さあ！ここから、この場所から
Let's begin
- right here, right now.



初めての出会い、初めての挑戦。神戸学院大学グローバル・コミュニケーション学部には、そんな「初めて」がぎゅっと詰まっています。語学を武器に、異文化を知り、世界も地域も舞台にできる。胸が高鳴る瞬間が、あなたを未来の自分へ連れていきます。

グローバル化の時代に活躍できる国際人をめざそう。

全員留学で、世界と自分の可能性を広げよう。

リアルな学びがここにある。企業連携で実践力を磨こう。

ネイティブ教員との学びで、英語がもっと身近に。

高いコミュニケーション力で世界を舞台に活躍できる人材に。

【英語コース】 【中国語コース】 【日本語コース(外国人留学生対象)】

グローバル・コミュニケーション学部の成長イメージ **語学力 + コミュニケーション能力 + 実践力**

5つの学びの特色 | 全員留学 | 語学学習 | アクティブ・ラーニング | 課外活動 | 資格取得



GO meet new students of you

まだ知らない自分に、会いに行こう

海外での挑戦が、成長の一步になる

1 学部5つの特徴 全員留学

現地でしか学べないコミュニケーションを会得

英語・中国語コース生は全員が3年次前期に海外へ留学します。1・2年次にはその準備のカリキュラムが始まり、春・夏休みに短期留学や海外のインターンシップやボランティアに参加する学生もいます。また、留学先の大学によっては一般科目を受講できます。

2 学部5つの特徴 語学学習

最初の2年間で720時間の学び

1・2年次の語学授業の時間は、留学に備えて「聴く・読む・話す・書く」をバランスよく習得します。また、2~4年次にはプレゼンテーションや職種別のスキル、語学検定対策を目的とした授業も実施します。

3 学部5つの特徴 アクティブ・ラーニング

能動的な学びを通して課題解決能力を養う

本学部では、学生自身が能動的に学ぶことができるような授業や学内外の活動が豊富にあります。語学授業の他にも、1年次から学ぶキャリア教育科目では、他学部所属のクラスメートとのグループワークや議論により、課題解決の力を養います。また、学外での活動の一つである「模擬国連」では、各学生はどこかの国の大使となって、「SDGs」についての政策を練り、それをもとに他国大使と交流し、最終的に問題解決のための決議を採択しました。
*模擬国連 世界各地で主に学生によって開催されており、国連会議での各国代表のやりとりを模して、英語やスピーチ、議論することにより、コミュニケーション能力を高めることを目的としています。

4 学部5つの特徴 課外活動

グローバル・コミュニケーション学部だからできる幅広い学び

本学部では就職に向けた大学でのインターンシッププログラムへの積極的な参加を勧めています。また、ANAエアラインスクールと連携し、校内講座や東京でエアライン研修を実施しています。加えて、ヒルトン大阪、神戸ポートピアホテル、ANAクラウンプラザホテル神戸などの有名ホテルでの実務をはじめ、スカイマークなどが実施する各種航空関連研修プロジェクトにも参加しています。

5 学部5つの特徴 資格取得

検定試験を意識した授業を展開

TOEIC、中国語/日本語検定対策などの外部検定試験サポートにも注力しています。例えば英語コースでは、入学当初から明確な目標としてTOEICの点数を掲げ、実際に900点以上を獲得する学生もいます。

英語コース 募集人員 120名

高い英語コミュニケーション能力を育成し、様々な分野で活躍できる人材を育てます。

【学びの流れ】
1年次は英語の読解、会話、表現の3つの授業で英語を基礎からバランスよく学び、2年次は少人数クラスで英語力のさらなる向上をはかり、留学準備のための異文化コミュニケーションなど国際的知識を身につけます。

特徴 1 民間企業で国際的な活躍を目指す！
ビジネス現場で使う英語を学び、ビジネスコミュニケーションスキルを磨くことができます。

特徴 2 文化と言語の関係を追究する！
言語としての英語、世界各国の文化などについて学問的に追求するカリキュラムがあります。

特徴 3 英語教員などの指導者を目指す！
教員免許取得のためのカリキュラムがあり、英語科教育法、教育実習、教職実践演習などで教師としてのスキルを磨きます。

中国語コース 募集人員 30名

成長著しいアジアで中心的役割を果たす力を人数環境で着実に育みます。

【学びの流れ】
中国語を学ぶ人を対象に中国語会話、読解、表現の3つの授業で聴く、読む、話す、書くの4技能をバランスよく身につけます。2年次は実践的な中国語を学び、学内外のスピーチコンテストへの出場を目指し、留学に備えます。

特徴 1 民間企業で国際的な活躍を目指す！
中国語力をビジネスの現場で活かすことを想定したカリキュラムがあります。さらに中国の社会と文化を理解するための多様な授業により、ビジネスコミュニケーションスキルを磨きます。

特徴 2 文化と言語の関係を追究する！
言語としての中国語、華人文化について学問的に追求するカリキュラムが履修できます。歴史、経済、教育、文学、東アジア地政学など多方面から理解を深め、卒業研究で自分の関心分野について深く探求します。

日本語コース 募集人員 30名(外国人留学生対象)

日本の企業で働くことを目指す留学生の実用的な日本語習得を支援します。

【学びの流れ】
1年次、2年次では、日本語の会話、読解、表現の授業で、実践的で高度な日本語力を身につけます。3年次前期には、全員が企業インターンシップに参加し、日本の会社の仕事を体験します。3年次後期から4年次にかけ就職活動をします。

特徴 1 日本での就職を目指すカリキュラム
日本で就職することを目的としたカリキュラムで学びます。日本で働くために必要な知識を総合的に学んで、仕事に役立つコミュニケーション力やマナーを身につけます。

特徴 2 実践的な学習
卒業後にローカル人材として活躍するため、企業インターンシップ、就職活動、課外活動などを通じて、就業に必要なスキルを身につけます。

論理的に、スタイリッシュに、伝える力を



卒業生の進路

グローバル・コミュニケーション学部では、1年次から卒業後を意識した学びができる体制になっています。専門資格・検定の対策講座や社会実習のプログラムなどが設けられ、進路決定に役立つことを実践的に学べます。
2026年2月現在

【内定先】 ホテルオークラ
英語コース 鷲森 大暉さん Oki Sagimori
GC学部で学んだ異文化理解や語学力、ホスピタリティの基礎を、コミュニケーションで実践しました。特に3年次のセメスター留学では積極的に留学生や現地の人とコミュニケーションを取り、授業でも積極的に発言することなく発表することで積極的に声をかけることを意識しました。文化や価値観の違い戸惑うこともありましたが、相手の背景を尊重し傾聴する姿勢を大切にすることで信頼関係を築くことができました。この経験から、相手の感情や状況の変化に気づき、その場に応じた対応を自ら考え行動する力を身につけました。前向きな姿勢と成長の過程を具体的に伝え、ホスピタリティ精神を評価していただき、内定につながりました。

【内定先】 UCCコーヒーフロフェッショナル株式会社食品
英語コース 小島 未彩都さん Misato Kojima
大学生活4年間では多くの人と関わり、自分自身の成長に励みました。特に3年次のセメスター留学では積極的に留学生や現地の人とコミュニケーションを取り、授業でも積極的に発言することなく発表することで積極的に声をかけることを意識しました。文化や価値観の違い戸惑うこともありましたが、相手の背景を尊重し傾聴する姿勢を大切にすることで信頼関係を築くことができました。この経験から、相手の感情や状況の変化に気づき、その場に応じた対応を自ら考え行動する力を身につけました。前向きな姿勢と成長の過程を具体的に伝え、ホスピタリティ精神を評価していただき、内定につながりました。

【内定先】 宮崎県教育委員会
英語コース 松浦 彩竜さん Ayato Matsuura
先生の授業が楽しく、学校に居るのが好きでした。この言葉を通して、生徒たちから受け取ったメッセージカードの一文、「お言葉に感謝し、心に響いた言葉を思い出して、また学びたい」という言葉を胸に響かすことができました。なぜ、英語が苦手な生徒でも「楽しい」と言ってくれたのか、その理由は、GC学部で徹底的に叩き込まれた相手への想像力にありました。プレゼン演習では、前に海報に返すことよりも、多様な背景を持つ「聞き手」(リサーチャー)、「お言葉に響かす」を徹底的に分析する。この「自分本位」から「相手本位」への視点の転換が、生徒の心を開く授業づくりに繋がったのです。昔からは英語教師として、この経験を糧に、生徒の世界を広げる授業ももちろん、一人ひとりの悩みにも深く寄り添い、共に解決の糸口を見つけ出す「人生の伴走者」でありたいと思います。

【内定先】 ヴィッセルレレイ
英語コース 遊木 玲衣さん Rei Yuki
GC学部での留学を通してイギリスに渡り、現地の経験が将来の進路に大きな影響を与えました。特に、イギリスの人々がサッカーを心から愛している姿に触れたことで、もともと好きだったスポーツへの関心が高まりました。そこから、スポーツに関わる仕事に就きたいという思いが明確になりました。企業選考では、会社そのものだけでなく「自分が活躍できるか」を重視しました。周囲から明るく元気な印象を与えていたことが多く、その強みを活かして多くの人に元気を届かせることを目指しています。卒業後にローカル人材として活躍するため、企業インターンシップ、就職活動、課外活動などを通じて、就業に必要なスキルを身につけます。

【内定先】 外務省在外公館派遣員
中国語コース 木村 英蓮さん Eren Kimura
GC学部での学びが、将来の進路を拓き、自身の進路を明確に定める契機となりました。大学では基礎から中国語を学び、学部のセメスター留学だけでなく、大学の交換留学制度を活用した留学にも挑戦しました。現地では日本人が自分一人という環境で授業を受ける機会も多くあり、方言やアクセントの違いに戸惑うこともありましたが、現地の学生と積極的に交流し、互いの文化や考え方を理解し合おうと努めました。この経験を通して、異なる価値観を受け入れつつ、課題に向き合う姿勢を持つことができたように思います。留学中に自分がマイノリティとなる環境を経験したことから、帰国後は外国人スタッフを持つ子どもたちの日本語支援ボランティアにも携わりました。これらの経験や学び、そして前向きに努力を続ける姿勢が評価され、内定につながったと考えています。卒業後は、公的な立場を通じて中国についてより深く理解し、日中両国の相互理解の促進に貢献したいと考えています。

【内定先】 マネージ株式会社
日本語コース チュングエントイリンさん Chung Nguyen Thy Lin
日本で就職することを目標に、日本語コースで学びました。授業では、敬語やビジネス日本語に加え、エントリーシートや履歴書の書き方についても学び、日本の就職活動に必要な文章表現を身につけました。また、発表や面接練習を通して、自分の考えを相手に分かりやすく伝える力を伸ばすことができました。就職活動では、先生から通関業を紹介していただいたことが、大きききっかけになりました。さらに、先生が学内で企画していただいたイベントにも参加し、社員の方と直接お話しする機会を得ました。その後、面接を経てインターンシップ生として働く中で、実際の現場で使う日本語や仕事の姿勢を学びました。日本語コースでの学びと先生方のご縁、そして実践的な経験がきっかけとなり、内定にすることができたと感じています。今後は、通関業に関する知識と日本語力をさらに高め、会社や社会に貢献できる人材になることを目指しています。

学部の12ヶ月 (過去の例)

2025 January	1 入学前スクーリング ・ナレッジキャピタルでワークショップ(英語コース) ・GCTVどこでも交流!(日本語コース)	7 July	・日本英語模擬国連(JEMUN)2025 ・JICA関西訪問 ・神戸華僑歴史博物館を見学(中国語コース)
February	2 春期インターンシップ ・セメスター留学出発(中国語コース)	8 August	・オープンキャンパス ・夏期短期研修(英語コース) ・学生交流会(中国語コース)
March	3 学位記授与式 ・オープンキャンパス ・春期インターンシップ ・セメスター留学出発(英語コース)	9 September	・オープンキャンパス ・ANAエアライン研修 ・夏期インターンシップ ・夏期短期研修(英語コース)
April	4 入学式 ・新入生オリエンテーション ・セメスター留学出発(英語コース)	10 October	・学部開設10周年記念講演 ・全日本中国語スピーチコンテスト(中国語コース)
May	5 神戸市海外ビジネスセンターによる説明会(日本語コース)	11 November	・学部開設10周年記念式典・記念講演会・祝賀会 ・大学祭企画「カパパス」(日本語コース)
June	6 オープンキャンパス ・神戸税関見学(中国語コース)	12 December	・兵庫県国際交流員3名による特別講演 ・台湾の高校生との交流授業(中国語コース) ・2025年度就職プランニングワークショップ第1回目「外国人留学生のための企業説明会 相談会」(日本語コース)

基礎から世界へ、ステップを重ねる4年間

国際企業・航空・観光・教育... 未来は多彩に広がる



MESSAGE メッセージ

高度な外国語の運用能力と高いコミュニケーションスキルを身につけ、グローバルな環境で活躍できる人へ

本学部は国際都市神戸から世界を舞台に活躍するグローバル人材の育成をめざし、2015年に開設されました。その出発点はグローバル化が進む社会において、実践的で高度な外国語運用力と幅広い知識を身につけ、国境や文化の垣根を越え、人を動かし社会を変えていく「力強い発信力を持つ人」を育てることです。2025年、グローバル・コミュニケーション学部は開設10周年を迎えました。すでに1千人を超える卒業生を社会へ送り出し、時代の変化に合わせて、年々進化を遂げています。

本学部には英語コース、中国語コース、外国人留学生を対象とした日本語コースの3コースが設置されています。各コースの学生は入学後、専門の外国語ともう一つの言語を学び、複数言語の習得に向けて少人数制で徹底して外国語運用力を鍛えていきます。3年次前期には、英語コース、中国語コースは半年間の全員留学、日本語コースは日本企業のインターンシップを通じて実践力を磨きます。3年次後期から4年次にかけて、身につけた語学力を生かし、多彩な専門領域と経験豊かな教員の指導の下、ゼミ活動や海外と連携したプロジェクトを通してビジネス、国際協力の現場で活躍できる創造的な学びを深めていきます。

今、社会はめまぐるしく変化しています。世界情勢に目を向ければ国際紛争や戦争が絶え間なく起こり、格差は広がり、また自然災害や環境問題、AIの技術革新による社会構造の転換など地球規模のさまざまな課題が猛スピードで広がっています。複雑で不確実な社会を生き抜いていくために、またこのような時代であるからこそ、民族、文化、言語を超えて異なる立場や背景をもつ人々と柔軟に対話し、互いを理解し尊重し、良好な対人関係を築くコミュニケーション力を発揮すること、広い視野に立って多様な人々と協働し、新たな価値を見出し、社会を動かしていく能力を獲得していく本学の学びは、社会のさまざまな実践の場でよりいっそう求められています。

異文化を受容し、多様性と共存を育んできた神戸は魅力的な学びの場です。キャンパスから一望できる神戸港は北米、欧州、豪州、中国、アジア航路へつながっています。大海原の向こうに広がる世界であなたはどんな可能性を拓いてみたいですか。グローバルな視点に立って、既存の枠組みにとらわれない、さまざまなチャレンジをしてみたいという人をわたしたちは全力で応援していきたいと思えます。未来を見据えた成長を支援し、皆さんの個性や能力が大きな舞台で輝き、開花し、国際社会の平和や新たな貢献へとつながっていく、そんなお手伝いをしたいと思います。

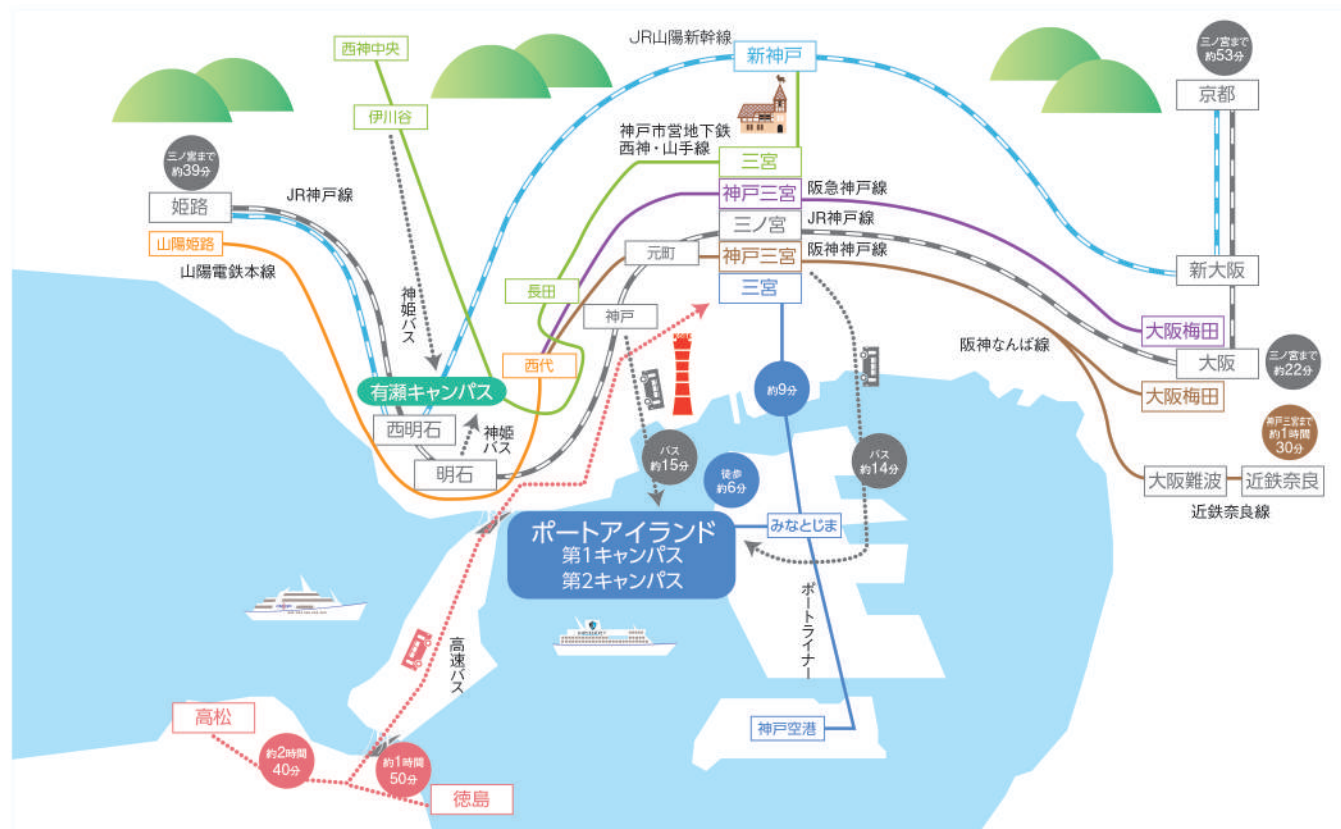


神戸学院大学
グローバル・コミュニケーション学部
学部長

大濱 慶子 教授
Keiko Ohama

ACCESS アクセス

充実した交通アクセスを誇る「神戸」を拠点に



グローバル・コミュニケーション学部

ポートアイランドキャンパス 〒650-8586 神戸市中央区港島1-1-3

学部HP
<https://kobegakuin-gc.jp/>
kobegakuin gc 検索



SNS も配信中!



[kobegakuin-gc] で検索!